

岐阜県岐阜市

ものづくりの楽しさに触れる機会を創造 未来のものづくり人材を育てる

ロボット工作教室運営、ものづくり人材育成、商業施設イベントの企画・運営を実施。ものづくりの楽しさに触れる場を通じ、未来を支える人材育成に取り組む。ロボット工作教室は、小中学生がオリジナルのロボット作り、対戦する大会が人気で、岐阜、愛知から全国に広がっている。また、各地で開催するイベントには、年間45,000人の子供達と保護者が参加。子供達と、指導する大学生双方の成長を促している。

●所在地	岐阜県岐阜市敷島町6-9-3-2 Primrose2F	●設立	2016年
●電話/FAX	058-201-5088/058-252-5520	●資本金	1,000万円
●URL	http://www.dongles.jp	●従業員数	10人
●代表者	代表取締役 松岡 慎也		



小中学生親子、大学生、企業に喜ばれる、ものづくりイベント

ものづくりイベントに参加する、企業、学生インストラクター、小中学生の親子等関わる全てのプレイヤーに喜ばれる取組を実施している。小中学生向けに大型商業施設で行う「商業施設イベント」は、楽しいだけではなく、地域の幼稚園や小学校とタイアップした企画で信頼と安心を与えている。また、地域企業がスポンサーの「法人イベント」では、親子連れや学生に対するPRの場を、学生に対しては、インストラクター業務を通じ、地域企業の取組や現場を知る機会を提供している。



主催ものづくりイベントの全国大会

学生インストラクターの熱い思いが未来のタマゴを成長させる

ロボット工作教室、商業施設イベント、法人イベントのインストラクターには、工学部や教育学部の大学生を採用している。大学生にとって、イベントの企画・運営を行うことは、幅広い世代との交流経験の機会となり、コミュニケーション能力を高めるとともに、ものづくりに対する熱意と、社会に飛び出す自信を持たせることにつながっている。また、熱意のある大学生の思いは子供達に伝わり、未来の日本のものづくり人材のタマゴとして成長させ、それぞれの相乗効果を生んでいる。



学生の指導によるロボット工作教室

社員が働きやすい環境づくりとコミュニケーションの充実

社員が働きやすい環境づくりを目指し、処遇の改善とコミュニケーションの充実に注力している。創業四期目を迎えたタイミングで、賃金規定を見直し、給与の前年度比15%向上を実現した。加えて、業務が増加しても全社員の週休二日制を確実に実行するため、社内体制を整備し、勤務時間管理徹底と業務手順の見直しに着手。効率的に事前準備ができるよう業務改善を行った。また、原価情報と収益情報を毎週の全社員会議で共有、コミュニケーションを充実させ、収益性の向上に結びつけている。



社員間のコミュニケーション充実